

## 編集後記

明けましておめでとうございませう。平成八年の最初の会報をお届けします。本年もよろしく願います。

年末年始のテレビを見ていて、改めて昨年は多くの出来事が起こった年だったという実感を持ちました。読者の皆様にとつての「重大事件」は何だったでしょうか。マスコミで報道される重大事件に関して言えば、多くの事件が起きたということ以外に、その問題のほとんどが旧年中には決着せずに今年に持ち越されているというのが一つの問題だと思えます。

全国的には震災の復興や金融機関救済のための税金の支出の問題などに関して議論が継続するでしょうし、今年は総選挙が行なわれるだろうという観測もあるようです。また、私たち東京都の会員としては青島都政にも注目して行きたいと思えます。全国規模の問題に取り組む以外に、私たちの地元としての東京の中を見つめることも都民の会として大切なことではないかと思えます。

これらの問題を継続的に考え続けるためには読者の皆さんからの情報提供が何より必要です。生活者の実感を素直な形で表明して仲間と共有するための場として「生活者通信」をご利用下さい。記事、オピニオンなどの投稿をお待ち致しております。

なお、先日より編集部の電話番号が変更になっております。ご連絡はなるべく電子メールかFAXでお願いしたいと思えますが、お電話の際は本号の題字の番号までお願いします。(Y)

前号は、編集部の力量不足で遅れに遅れてしまいました。今号でいくらか遅れを取り戻し、次号からはスケジュール通り発行できそうな雰囲気になってきました。

編集部のパワーアップを図って、今号から、長谷川文昭氏、山崎康彦氏の二氏が編集に参加する事となりました。

イベント・集会情報のページを二氏が担当します。都民の会主催の催し物については山崎康彦氏が、外部の市民運動等の主催の催し物については長谷川文昭氏が担当します。毎月十五日までに翌月・翌々月の催し物についての情報をFAX、または電子メールで提供下さい。

山崎康彦氏のFAXは03(3331)0940、NiftyIDはLDG00650。長谷川文昭氏のFAXは03(3404)3470、NiftyIDはGEF01602です。前号の名簿の山崎康彦氏のFAX番号は間違っておりますので訂正をかね御注意申し上げます。

今号は文字の大きさが全体に小さくなってしまいました。文字の大きさやレイアウト等についてのご意見があればお寄せください。(M)

## 市民運動フォーラムからのお知らせ

21世紀のライフスタイルを考える平成維新フォーラム論文募集の締切日12月31日が目前です。皆さん奮って応募して下さい。論文の集まり具合で発表会場が決まります。優秀論文には金一封も考えていますので是非お寄せ下さい。準備期間もありますので1月末まで受け付けます。

157 東京都世田谷区成城5-9-3 梶原光恵

追伸 書こうにも何を書いたら良いか分からない方は、和紙や西陣織物・丹後チリメンの新しい使い方とか、アルミ缶のリサイクルし易い組み立て方などを考えて下さい。また映画や演劇の題材、自分が観たいものは何か、歴史的には日本の演劇は仏法の因果応報・勧善懲悪を教えるために発展し平家物語や近松の義太夫・歌舞伎となりました。明治以降は西洋の考え方を広めた赤毛ものが知識人たちに刺激を与えましたが平成の今私たちのヒーローはどうしたのでしょうか。宮崎駿の漫画だけでは、長谷川平蔵だけでは平成維新の皆さんの気持ちは反映されていない。どうぞ知恵を揮って下さい。三奈市・燕市の地場産業から生まれたゴルフクラブのような素晴らしいアイディアをお待ちしています。

## 住専処理に血税を使うな!市民集会

5ページに掲載した山崎康彦の提案「住専不況権権処理に怒りの鉄槌を!」を受けて2月4日(日)開催を目標に<住専処理に血税を使うな!市民集会>を実現しようという準備が進んでいます。

現時点(1月4日)ではまだ10名ほどの有志での企画ですが、1月9日の運営会議で正式承認を受け、ぜひ「都民の会」全体で取り組む運動にしたいと願っています。

非公式に首都圏の他地域(神奈川・千葉・埼玉)のメンバーに相談したところ協力したいという意向も得ています。

この集会及び政府の住専処理案に反対する署名集めの街頭行動の企画会議を第1回を1月17日、第2回を1月23日または24日に開催する予定です。「平成維新を実現する都民の会」の総力をあげて実施できるテーマと確信しています。

皆さんの参加をお待ちします。

<住専処理に血税を使うな!市民集会>特別委員会

代表 小枝 尚

TEL 03-3696-4110 FAX 03-3694-1314

山崎 康彦

TEL 03-3331-0970 FAX 03-3331-0940